

2017年度第2四半期決算について

2017年10月27日
新日鐵住金株

<損益実績(連結)>

	2017 上期	2016 上期	2016上期 → 2017上期	2017上見 (7/28公表)
売上高	27,450	21,607	+ 5,843	27,000
経常利益	1,576	280	※1 + 1,296	1,500
[ROS]	[5.7%]	[1.3%]	[+4.4%]	[5.6%]
特別損益	▲ 29	▲ 91	※2 + 62	
親会社株主に帰属 する当期純利益	991	110	+ 881	850
<1株当たり当期純利益>	< 112.3 >	< 12.4 >	< + 99.9 >	< 96.0 >
[ROE]*	[6.6%]	[0.8%]	[+5.8%]	
有利子負債	21,745	19,505	+ 2,240	

D/Eレシオ

0.71

0.74

- 0.03

* 年率換算

※1 連結経常利益差異の内訳

(単位: 億円)

2016上期
→2017上期
対前回

連結経常利益 差異	+1,300	+80
1. 製鉄事業	+1,150	-10
① 生産出荷	-290	-160
② 販売価格・構成	+2,490	+40
③ 原料価格(キャリーオーバー含む)	-2,790	-60
④ コスト改善	+120	~
⑤ 在庫評価差	+1,190	+100
⑥ グループ会社	+590	+110
⑦ 為替影響(ストック、フロー)	+140	+10
⑧ 大分厚板火災影響	-100	~
⑨ その他	-200	-50
2. 鉄以外セグメント	+100	+70
3. 調整額	+50	+20

※2 特別損益内訳

(単位: 億円)

	2017 上期	2016 上期	2016上期 →2017上期
特別損益 合計	▲ 29	▲ 91	+ 62
設備休止関連損失	▲ 29	▲ 27	- 2
事業再編損	-	▲ 64	+ 64

<諸元>

(1) 当社

	2017 上期	2016 上期	2016上期 → 2017上期	2017上見 (7/28公表)
連結粗鋼生産量(万t)	2,312	2,270	+ 43	2,350程度
単独粗鋼生産量(万t)*1	2,009	2,151	- 142	2,040程度
鋼材出荷量(万t)*1	1,872	1,968	- 96	1,940程度
鋼材価格(千円/t)*1	83.5	68.0	+ 15.5	83程度
為替(円/\$)	111	107	4円安	110程度

*1 日鉄住金鋼鉄和歌山を含む

(2) 全国

	2017 上期	2016 上期	2016上期 → 2017上期	2017上見 (7/28公表)
粗鋼生産量(万t)	5,203	5,254	- 51	5,237程度
鋼材消費(万t)*2	3,092	3,023	+ 69	3,076
(うち 製造業)	(1,945)	(1,909)	(+ 36)	(1,925)
<製造業比率>	< 62.9% >	< 63.1% >	< - 0.2% >	< 62.6% >
普通鋼鋼材消費(万t)	2,449	2,391	+ 58	2,437
建 設	1,093	1,058	+ 35	1,096
製 造 業	1,356	1,333	+ 23	1,341
特殊鋼鋼材消費(万t)	644	632	+ 11	640
国内メーカー問屋在庫(万t)*3	566	561	+ 5	
薄板三品在庫(万t)*3	414	397	+ 17	

*2 当社推定値 *3 8月末(確報)

<セグメント情報>

(単位: 億円)

	2017 上期	2016 上期	2016上期 → 2017上期	2017上見 (7/28公表)
売上高	27,450	21,607	+ 5,843	27,000
製 鉄	24,380	19,008	+ 5,372	24,000
エンジニアリング	1,341	1,165	+ 176	1,300
化 学	983	812	+ 171	950
新 素 材	179	171	+ 8	180
システムソリューション	1,165	1,060	+ 105	1,100
調 整 額	▲ 598	▲ 611	+ 13	▲ 530
経常利益	1,576	280	+ 1,296	1,500
製 鉄	1,287	140	+ 1,147	1,300
エンジニアリング	19	15	+ 4	0
化 学	93	8	+ 85	50
新 素 材	11	7	+ 4	5
システムソリューション	107	103	+ 4	105
調 整 額	56	4	+ 52	40

【剰余金の配当(第2四半期末)について】

当第2四半期末の剰余金の配当につきましては、前回見直し公表時点からの増益を踏まえて、既公表の配当方針に従い、第1四半期決算発表時(2017年7月28日)の公表内容から5円増額し、1株につき30円(連結配当性向 26.7%)とさせていただきます。

なお、当期末の配当につきましては、第3四半期決算発表時に、年度見通しの当期純利益を踏まえて判断し、公表する予定です。

2017年度業績見通しについて

2017年10月27日
新日鐵住金(株)

<損益見通し(連結)>

(単位:億円)

	2017年度見			2016年度	2017上期	2016年度	2017年度見 (7/28公表)
	上期	下見	2017年度見		→ 2017下見	→ 2017年度見	
売上高	27,450	28,550	56,000	46,328	+ 1,100	+ 9,672	
経常利益 [ROS]	1,576 [5.7%]	1,424 [5.0%]	3,000 [5.4%]	1,745 [3.8%]	※1 - 152 [-0.8%]	※2 + 1,255 [+1.6%]	3,000
親会社株主に帰属 する当期純利益 <1株当たり当期純利益>	991 < 112.3>	709 < 80.7>	1,700 < 193.0>	1,309 < 148.0>	- 282 < - 31.7>	+ 391 < + 45.0>	

※1 連結経常利益差異の内訳

(単位:億円)

2017上期→
2017下見

連結経常利益 差異	差異
1. 製鉄事業	+20
① 生産出荷	+330
② 販売価格・構成、原料価格	+550
③ コスト改善	+380
④ 在庫評価差	-810
⑤ グループ会社	-390
⑥ 大分厚板火災影響	+100
⑦ その他	-140
2. 鉄以外セグメント	-60
3. 調整額	-110

<請元>

(1) 当社

	上期	下見	2017 年度見	2016 年度	2017上期 → 2017下見	2016年度 → 2017年度見
連結粗鋼生産量(万t)	2,312	2,480程度	4,790程度	4,517	+ 168程度	+ 273程度
単独粗鋼生産量(万t)*1	2,009	2,150程度	4,160程度	4,262	+ 141程度	- 102程度
鋼材出荷量(万t)*1	1,872	2,030程度	3,900程度	3,978	+ 158程度	- 78程度
鋼材価格(千円/t)*1 為替(円/\$)	83.5 111	85程度 110程度	84程度 110程度	72.6 109	+ 1程度 1程度円高	+ 11程度 1程度円安

*1 日鉄住金鋼鉄和歌山を含む

(2) 全国

	上期	下見	2017 年度見	2016 年度	2017上期 → 2017下見	2016年度 → 2017年度見
鋼材消費(万t)*2 (うち 製造業)	3,092 (1,945)	3,157 (1,962)	6,250 (3,907)	6,185 (3,895)	+ 65 (+ 17)	+ 65 (+ 12)
<製造業比率>	< 62.9%>	< 62.1%>	< 62.5%>	< 63.0%>	< - 0.7%>	< - 0.5%>
普通鋼鋼材消費(万t)	2,449	2,512	4,961	4,905	+ 63	+ 56
建設	1,093	1,138	2,231	2,181	+ 46	+ 50
製造業	1,356	1,373	2,729	2,723	+ 17	+ 6
特殊鋼鋼材消費(万t)	644	646	1,290	1,281	+ 2	+ 9

*2 当社推定値

※2 連結経常利益差異の内訳

(単位:億円)

2016年度→
2017年度見

連結経常利益 差異	差異
1. 製鉄事業	+1,220
① 生産出荷	-370
② 販売価格・構成、原料価格	+380
③ コスト改善	+500
④ 在庫評価差	+780
⑤ グループ会社	+430
⑥ その他	-500
2. 鉄以外セグメント	+50
3. 調整額	-10

<セグメント情報>

(単位:億円)

	上期	下見	2017 年度見	2016 年度	2017上期 → 2017下見	2016年度 → 2017年度見
売上高	27,450	28,550	56,000	46,328	+ 1,100	+ 9,672
製鉄	24,380	25,620	50,000	40,522	+ 1,240	+ 9,478
エンジニアリング	1,341	1,459	2,800	2,675	+ 118	+ 125
化学	983	867	1,850	1,742	- 116	+ 108
新素材	179	201	380	345	+ 22	+ 35
システムソリューション	1,165	1,255	2,420	2,325	+ 90	+ 95
調整額	▲ 598	▲ 852	▲ 1,450	▲ 1,281	- 254	- 169
経常利益	1,576	1,424	3,000	1,745	- 152	+ 1,255
製鉄	1,287	1,313	2,600	1,380	+ 26	+ 1,220
エンジニアリング	19	16	35	68	- 3	- 33
化学	93	17	110	45	- 76	+ 65
新素材	11	9	20	17	- 2	+ 3
システムソリューション	107	123	230	221	+ 16	+ 9
調整額	56	▲ 51	5	12	- 107	- 7

(注) 上記予想には本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

新日鐵住金株式会社

コード番号 5401 上場取引所 東京、名古屋、札幌、福岡

問合せ先 責任者役職名 広報センター所長

氏 名 大西 史哲

TEL (03)6867-2130

<2018年3月期 第2四半期決算 補足情報>

[全国]

1. 粗鋼生産量

単位:万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
	2016年度	2,621	2,633	5,254	2,639	2,623	5,262
2017年度	2,609	2,594	5,203	(※)2,651程度			

(※)経済産業省見通し

2. 在庫推移

	国内メーカー問屋在庫 万トン	(在庫率) %	薄板三品：熱延＋冷延＋表面処理 万トン	ときわ会H形鋼 万トン
2015.9末	579	(150.4)	421	19.8
2015.10末	565	(140.1)	413	19.5
2015.11末	568	(153.0)	408	18.9
2015.12末	572	(161.4)	409	18.5
2016.1末	588	(162.8)	427	18.5
2016.2末	572	(156.5)	417	19.2
2016.3末	550	(135.5)	411	20.3
2016.4末	557	(164.2)	408	19.6
2016.5末	570	(160.8)	418	19.8
2016.6末	556	(146.6)	403	19.7
2016.7末	539	(141.8)	391	19.1
2016.8末	567	(164.7)	405	18.7
2016.9末	561	(149.4)	397	18.0
2016.10末	561	(140.4)	396	17.7
2016.11末	543	(135.3)	383	17.3
2016.12末	548	(146.8)	381	17.7
2017.1末	560	(148.6)	389	18.6
2017.2末	564	(151.9)	388	20.0
2017.3末	537	(125.4)	380	20.1
2017.4末	554	(151.7)	388	19.7
2017.5末	578	(156.1)	408	19.7
2017.6末	556	(140.1)	401	19.3
2017.7末	542	(142.2)	395	18.9
2017.8末	566	(158.3)	414	17.9

[当社]

3. 出銑量 (当社+北海製鉄+日鉄住金鋼鉄和歌山)

単位:万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2016年度	1,049	1,076	2,126	1,066	1,024	2,089	4,215
2017年度	992	1,013	2,005			2,140程度	4,150程度

4. 粗鋼生産量

【連結ベース】 当社+国内連結子会社

単位:万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2016年度	1,116	1,153	2,270	1,152	1,095	2,247	4,517
2017年度	1,144	1,169	2,312			2,480程度	4,790程度

(※1) 2016年度は日新製鋼を含まない。2017年度より日新製鋼を含む。

【参考:単独ベース】 当社+日鉄住金鋼鉄和歌山

単位:万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2016年度	1,058	1,093	2,151	1,084	1,028	2,111	4,262
2017年度	990	1,019	2,009			2,150程度	4,160程度

5. 鋼材出荷量 (当社+日鉄住金鋼鉄和歌山)

単位:万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2016年度	960	1,009	1,968	1,029	981	2,009	3,978
2017年度	934	939	1,872			2,030程度	3,900程度

6. 鋼材平均価格 (当社+日鉄住金鋼鉄和歌山)

単位:千円/トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2016年度	68.1	67.9	68.0	70.9	83.6	77.1	72.6
2017年度	84.0	83.0	83.5			85程度	84程度

7. 鋼材輸出比率 (金額ベース) (当社+日鉄住金鋼鉄和歌山)

単位:%

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2016年度	43	43	43	42	41	42	42
2017年度	42	41	42			41程度	41程度

8. 為替レート

単位:円/\$

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2016年度	111	103	107	106	114	110	109
2017年度	111	111	111			110程度	110程度

9. 設備投資額（工事ベース）及び減価償却費

【連結ベース】

単位:億円

	設備投資額	減価償却費
2016年度	3,510	3,047
2017年度	4,500程度	3,500程度

以 上